

令和6年度 観光客の心に響く滞在型地域創造事業補助金事業計画書

1 事業実施主体

事業実施主体名 及び代表者名		
所在地		
連絡先電話番号		
メールアドレス		
ホームページ		
担当者職・氏名		
団体の 場合のみ 記載	団体の設立年月日	年 月 日
	現在の構成者数	
	団体の概況	
間接補助 の場合の み記載	市町村担当課	
	担当者職・氏名	
	連絡先電話番号	
	メールアドレス	

2 事業の実施目的・効果（実施結果）

※地域に存在する観光資源・魅力や本事業で解決しようとする課題や住民ニーズ、本事業の効果等を記載すること。

3 事業の概要

事業の名称	
事業区分	<input type="checkbox"/> 魅力ある宿泊体験メニュー創造事業 <input type="checkbox"/> 魅力ある滞在エリア創造支援事業 <input type="checkbox"/> 魅力ある滞在施設整備事業 ※該当するものにチェックをしてください。
事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日
事業実施地区	
事業内容	※事業内容のほか、ターゲット（年齢層・性別・圏域）、体験プログラム等の提供サービスの 内容等を記載すること。 ※工事請負費又は委託料が伴うものについて、止むを得ない事情で県内事業者への発注が困難 である場合は、その理由を記載すること。 ※商品・サービス等を販売する上での販路や広報・PRの方法等について、具体的に記載する こと
事業実施 スケジュール	年 月 年 月 年 月 年 月
事業実施体制	※地域の理解を踏まえ、十分な体制のもと、取組を主体的に行い計画を実現できることが分か るように記載すること。

10 添付書類

- ア 事業計画の詳細が把握できる事業費内訳書、図面、見積書、パンフレット、宿泊施設等の現況写真等
- イ 事業実施主体の概要が把握できる資料（規約、構成員の所属、氏名、役割等）（別紙参照）
- ウ 市町村が補助事業者の場合、市町村の補助金の収支に関する歳入歳出予算のうち、補助事業が把握できる部分の写し、又は今後予算案を提出する旨の確約書
- エ 事業実施に必要な関係法令に規定する許認可等を取得している場合は、その許可証等の写し
- オ 魅力ある滞在施設整備事業については、事業に係る3年間の収支計画書（様式は問わない。）及び住民登録の状況、宿泊施設等の所有状況、申請者等の税金滞納がないこと等が把握できる資料
- カ 補助事業の内容が建築工事で補助対象となる建物に対し、過去に補助金を活用して整備した実績がある場合は、当時の整備内容のわかる資料
- キ 補助対象である建物（設備、備品を含む。）に他の補助金を活用した別の設備予定がある場合はその内容がわかる資料